

事業所名

ゆずりはplus(重症心身障害児)

支援プログラム

作成日

R8

年

4

月

1

日

法人（事業所）理念		おやこを照らす光に			
支援方針		一人ひとりに丁寧に寄り添い、個別性を大切にした支援を提供していきます			
営業時間		8 時	30 分から	17 時	30 分まで
		送迎実施の有無		なし	
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	健康で安全な生活を提供することを目指し、利用者様一人ひとりの生活リズムや個別のニーズに合わせた支援を行います。睡眠、食事、排泄など基本的な生活リズムを整えるサポートをしています。食事の場面では咀嚼や嚥下、姿勢保持に十分配慮しながら安全かつ楽しく食事ができる環境を整えます。また、食べる力や姿勢保持を促進する取り組みを行い、個々の能力を引き出せるよう支援していきます。			
	運動・感覚	身体機能の支援では、姿勢の安定性やバランス能力を高める取り組みを行い、手足のスムーズな動きや関節の柔軟性を促進します。また、筋力の維持、強化や動作の獲得を目指しながら、日常生活での自発的な動きを引き出す支援を行います。感覚面では、触覚や視覚、聴覚などに働きかける刺激を取り入れた遊びや活動を通じて感覚統合の発達をサポートします。			
	認知・行動	認知面では光や音、触覚をはじめとする様々な感覚刺激を取り入れ興味や関心を引き出します。遊びを通して「見る、聴く、触れる」の体験を積み重ね、認識力や思考力の基礎を育む支援を行います。行動面では安心できる環境の中でジェスチャーや発声、表情など自分らしい形で周囲と関わる方法を一緒に探り、少しずつ行動の幅を広げていけるようサポートをしていきます。			
	言語 コミュニケーション	聴覚や視覚、触覚を活用した刺激を通じて、発語や理解力の向上を目指します。簡単な単語やジェスチャーを使ったやり取りを促進し、意思の伝達や反応を引き出すサポートをします。言葉だけでなく、非言語的なコミュニケーションを大切に、自分の思いや感情を表現する方法を見つけ、安心してコミュニケーションを取れる環境を整えます。			
	人間関係 社会性	周囲の大人との関わりを通じて、自己主張や感情表現の方法を学び、他者との関係を築く基盤を育みます。遊びや日常的な体験の中でやり取りをすることによって、安心感や信頼を感じることができるようにし、社会的なスキルを少しずつ身につけられるようにサポートします。			
家族支援		医療機関、ご家族、事業所との情報共有を行い、安心、安全な医療的ケアを行います。ご家族の子育てに関する困りごとに対応できるよう相談援助を行います。レスパイトケアを通じて、ご家族が一時的に休息を取れるように支援し心身のリフレッシュをサポートします。保護者様同士が交流できる機会を定期的に提供します。		移行支援	
地域支援・地域連携		移行支援と同様		職員の質の向上	
主な行事等		七夕、夏まつり、運動会、ハロウィン、クリスマス会、参観、卒園式			
				併設する「ゆずりは保育園」の園児との交流や行事の参加を通じて、事業所以外での生活体験をする機会を提供していきます。併行利用先での生活や支援の充実を図るため、情報伝達を行いながら連携していきます。相談支援事業所と生活支援や発達支援についての情報共有を行いながら連携を図っていきます。	
				新入職員研修 法廷研修（コンプライアンス、マナー、ハラスメント、感染症予防、人権擁護、虐待防止）	